

ご紹介 / 募金型自動販売機

NTT西日本大阪病院に登場

がん征圧支援を目的とした「募金型の飲料自動販売機」が7月23日、大阪市天王寺区のNTT西日本大阪病院の1階に設置されました=写真。自販機の設置者に入る手数料収入の一部を大阪対がん協会に寄付していただき、協会の事業を通じてがん征圧に役立てるという仕組みです。当協会支援の自販機は2009年度に大阪市生野区の今里胃腸病院に設置されており、今回が2例目となります。



● マンモグラフィ検診無料券を66人にプレゼント

40歳以上の方が乳がんのマンモグラフィ検診を無料で受けられるクーポン券を、希望者にプレゼントする企画に取り組みました。クーポン券は、公益財団法人日本対がん協会が2011年度に発行した中から大阪対がん協会に提供されたものです。6月の1カ月間、往復はがきで応募を受け付けたところ、100名の募集に対して40歳以上の66人の方から応募いただきました。全員を当選者として、7月上旬にクーポン券をお送りしました。詳細は協会ホームページをご覧ください。

→ <http://www.osakacancer.jp/information.html>

● がん啓発DVDとビデオの貸し出し

がんの予防や正しい知識の普及・啓発活動として、協会在庫DVDやビデオの貸し出しサービスを始めました。DVDやビデオは公益財団法人日本対がん協会などが企画・制作した作品で、一般の人に向けた分かりやすい内容となっています。12作品44本をリストアップしました。

貸し出しを希望される方、または団体は、住所、氏名、年齢、電話番号と貸し出し希望のDVD、ビデオを書き、はがき、ファクスまたはメールでお申し込みください。団体の場合は団体名、責任者の氏名と連絡先を明記してください。貸し出しサービスは無料ですが、送料はご負担下さい。DVDとビデオ（VHS）はクッションにくるんで発送します。往復の郵送料とクッション代としてDVDは500円分、ビデオは800円分の切手を、返送の際に同封してください。リストなど詳細はホームページをご覧ください。

→ <http://www.osakacancer.jp/dvd.html>

2010年度事業報告と決算を承認 — 理事会・評議員会 —

2010年度の事業報告と決算が、5月30日に開かれた理事会と評議員会で承認されました。10年度の収支は390万円の赤字で、事業積立金を300万円取り崩しました。理事会・評議員会ではこのほか「寄付金取扱規則」を議決しました。協会が受けた寄付金の50%以上を公益目的の事業に使うことを定めた規則です。